【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】令和6年12月4日(2024.12.4)

【国際公開番号】WO2023/190849
【出願番号】特願2024-512785(P2024-512785)
【国際特許分類】
*Ａ６１Ｋ　8/365(2006.01)*
*Ａ６１Ｑ 11/00(2006.01)*
*Ａ６１Ｋ　8/23(2006.01)*
*Ａ６１Ｋ　8/49(2006.01)*
*Ａ６１Ｋ　8/26(2006.01)*
*Ａ６１Ｋ　8/36(2006.01)*
【ＦＩ】
Ａ６１Ｋ　8/365
Ａ６１Ｑ 11/00
Ａ６１Ｋ　8/23
Ａ６１Ｋ　8/49
Ａ６１Ｋ　8/26
Ａ６１Ｋ　8/36

【手続補正書】
【提出日】令和6年9月25日(2024.9.25)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
水溶性銅塩と水溶性アルミニウム塩とを含有する液体口腔用組成物。
【請求項２】
前記水溶性銅塩が、グルコン酸銅、硫酸銅、クエン酸銅、銅クロロフィルおよび銅クロロフィリンナトリウムからなる群から選ばれる一種または二種以上である、請求項１に記載の液体口腔用組成物。
【請求項３】
前記水溶性銅塩がグルコン酸銅である、請求項１または２に記載の液体口腔用組成物。
【請求項４】
前記水溶性アルミニウム塩が、有機酸のアルミニウム塩である、請求項１または２に記載の液体口腔用組成物。
【請求項５】
前記水溶性アルミニウム塩が、乳酸アルミニウム、硫酸アルミニウムカリウム、硫酸アルミニウム、硝酸アルミニウム、塩化アルミニウム、安息香酸アルミニウムおよびアラントインクロルヒドロキシアルミニウムからなる群から選ばれる一種または二種以上である、請求項１または２に記載の液体口腔用組成物。
【請求項６】
前記水溶性アルミニウム塩が乳酸アルミニウムである、請求項１または２に記載の液体口腔用組成物。
【請求項７】
グルコン酸銅と乳酸アルミニウムとを含有する、請求項１または２に記載の液体口腔用

組成物。
【請求項８】
前記グルコン酸銅の含有量が、当該液体口腔用組成物全体に対して０．０１質量％以上０．２質量％以下であり、
前記乳酸アルミニウムの含有量が、当該液体口腔用組成物全体に対して０．０１質量％以上３質量％以下である、請求項７に記載の液体口腔用組成物。
【請求項９】
当該液体口腔用組成物中の前記水溶性銅塩の含有量に対する前記水溶性アルミニウム塩の含有量が、質量比で、０．２５以上３００以下である、請求項１または２に記載の液体口腔用組成物。
【請求項１０】
舌着色抑制剤である、請求項１または２に記載の液体口腔用組成物。
【請求項１１】
口腔粘膜着色抑制剤である、請求項１または２に記載の液体口腔用組成物。
【請求項１２】
洗口液である、請求項１または２に記載の液体口腔用組成物。
【請求項１３】
水溶性銅塩および水溶性アルミニウム塩を含む組成物を口腔に適用することを含む、歯着色抑制方法。